

(関連する教科書単元)

国語（光村） | 学年

- 単元名「こんな ことが あったよ」
- 単元名「ききたいな、ともだちの はなし」
- 単元名「てがみで しらせよう」

外国語活動：道徳 国際交流活動・異文化理解活動

小学部	1年	日本的小学校と、シアトルの海外子女とのZOOM交流授業 ～日本の小学校の教室と繋がろう！～	4時間
単元の目標	国語 道徳 外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 夏休みの経験から書くことを見つけ、伝えたいことを明確にする。 ➤ 事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。 ➤ 「はじめ」「中」「終わり」など、まとまりに気をつけて文章構成を考える。 ➤ 経験したことを、相手に伝わるように工夫して話す。 ➤ 話し手が知らせたいことや、自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深める。 ➤ 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 	
日本語の目標	① 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使う。 ② 語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫する。		
学習課題	たのしかった なつやすみのおもいでを みんなに つたえよう		
主な学習活動	① 体験や出来事の中で、伝えたいを中心構成を考え、報告する文章を書く。 ② 書いた文章や、感想を伝え合い、自分や友達の発表のよいところを見つける。 ③ 敬体を使った手紙の書き方を確認し、語と語や文と文との続き方に気をつけて自分の気持ちを書くことができたかを振り返る。		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
1	学習の見通し 課題設定	単元「こんな ことが あったよ」 1 P96 の絵日記を参考に、書き方を知る。 ・文章に書く内容（したこと、見たこと、聞いたこと、思ったこと等）を確認する。 なつやすみのおもいでを、ともだちにつたえよう 夏休みの家族旅行や、思い出の写真などを手がかりに、経験したことを、日本のお友達に知らせる文章を書く。 ・伝えたい経験について、夏の記念写真を手がかりに詳しく思い出す。 ・経験したことを絵に描いたり、写真の配置を考えたりする。 ・「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」等が分かる文章を書くことを押さえる。 2 書いたものを読み合い、感想を交流する。 ・自分の経験を文章で表し、スライドを提示しながら友達に紹介することを確認する。 3 学習を振り返る。 クラスで感想を伝え合い、友達や、自分の文章のよいところを見つける。	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には事物の内容を表す働きや、経験した事を伝える働きがあることを押さえる。 ・経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことをはっきりさせる。 ・身近なことを表す語句の量を増し、豊かな語彙を身に付けさせる。 ・言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づかせる。
	家庭学習課題	・授業で学習したことをもとに、発表の仕方を練習する。	
2	学習の見通し 課題設定	単元「ともだちの はなし」 1 P100 を見て夏休みの経験を話すときの具体的なイメージをもつ。 ともだちのなつやすみのようすを、しっかりきこう 2 夏休みの家族旅行の写真などを参考に、夏の出来事を思い出して	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、経験したことを伝える働きがあることに気付かせる。 ・経験したことから話題を決め、伝え合うために必要な事

	<p>題材を決める。</p> <p>3 知らせたいことの内容を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P100 を参考に、内容や話し方を考えて練習する。 ・知らせたいことを絵や写真で紹介する準備をする。 <p>4 発表の方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが聞きやすい話し方（声の大きさや速さ）を考える。 ・P101 を参考に、集中して聞いていることに気づく。 	<p>柄を選ぶ。</p> <p>話し手が何を知らせたいのか、集中して聞き、話の内容を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習をいかし積極的に友達の話を聞き、質問をしたり、感想を話したりする時間を設ける。
3	<p>日本の小学校との オンライン交流 授業</p> <p>活動課題の設定</p> <p>夏休みの経験を、日本のお友達に発表して聞き合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことを工夫して話す。 ・友達に、質問や感想を言えるように、しっかり聞く。 <p>シアトル紹介：時差、地図、日本との距離、気候など 《発表》</p> <p>簡単な自己紹介（英語と日本語）</p> <p>夏休みの出来事や思い出を各自スライドで提示しながら、順番に発表し合う。</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・感想の観点を提示 ・交流授業の目的を事前に伝え、各自が「目標」を持って交流授業に臨めるように準備する。
家庭学習課題	交流授業の感想をノートにまとめる。	

3	<p>学習の見通し</p> <p>学習課題</p>	<p>単元「てがみて しらせよう」</p> <p>1 手紙を書いたり、もらったりした経験を出し合う。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">うれしかったことや、たのしかったことを、 てがみにかいてしらせよう</p> <p>2 交流授業の感想をもとに、書く題材を整理する。</p> <p>3 手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P66-67 の作例を参考に、クラス全員で 1 年 4 組のお友達に向けて手紙を書き、書き方を確かめる。 ・表記に間違いがないか、わかりやすい文章になっているか読み返し、確かめる。 <p>4 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙を書いた感想を交流する。 ・「たいせつ」で手紙の書き方を確認し、自分の気持ちを書くことができたかを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて敬体で文章を書くことを示す。 ・語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫させる。 ・文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりできるようにする。 ・書いた文章を見直し、受け取る人の気持ちを想像しながら、手紙を書くことの大切さを伝える。
---	---------------------------	---	--